

***彗星 1962d の Plate (Comet Honda by Honda) 収蔵**

国立天文台天文情報センター・アーカイブ室では国立天文台の旧図書館(昭和5年(1930年)建設)の1階に保管されている古い天体写真乾板等の整理を進めている。この作業の一環の中から昭和20年2月の本館消失で失われたと思われていた100年以上前に撮影された写真乾板が発見され、日本人最初の小惑星発見の写真乾板が出てくるという大発見もあった。天体写真乾板の整理は佐々木君、大島君が進めており、筆者はこの物置状態の棚から確たる資料とも思えない雑物の整理を引き受けている。今回は **Comet Honda by Honda** と書かれた箱(写真1)の中の写真乾板1枚を収蔵した。

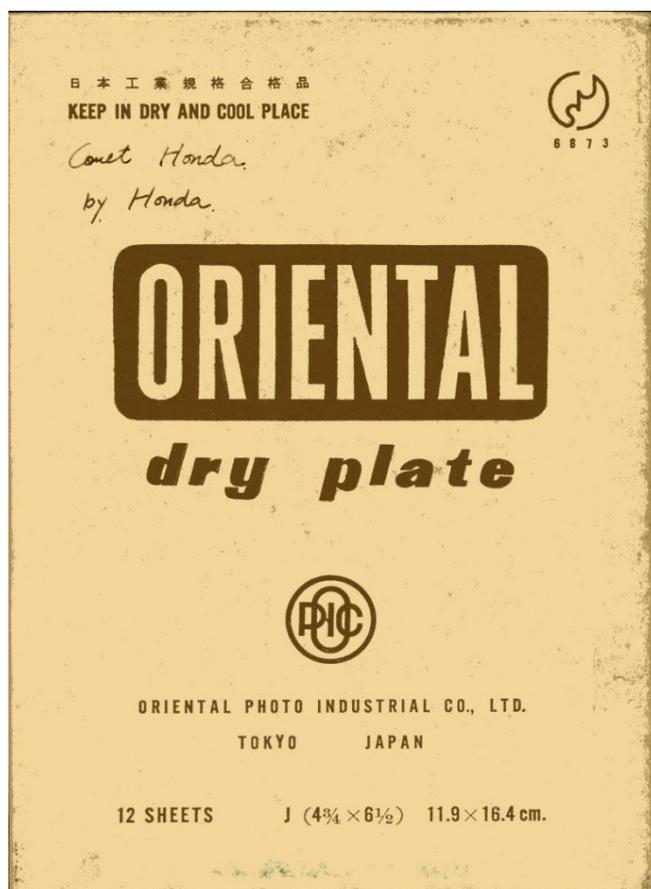


写真1 今回整理の箱

この箱には、天体写真乾板が1枚と彗星らしき像がプリントされた印画紙1枚入っている。印画紙の裏には、APR 29 1962 18h53m-19h05m U.T と書かれていて、その日の彗星像に→、そして4月29日3h50mの位置が書き込まれている(写真2)。レファレンスとして彗星像を囲む形で8.9等星、9.5等星、8.4等星に丸印がつけられている。



写真2 1962年4月29日の彗星像のプリント

写真3が乾板の像であるが、筆者にはこの乾板に写っている彗星像がどうしても同定出来ない。この乾板の上部には、彗星の記号、撮影年月日、露出時刻が書き込まれており、彗星記号 1962a 62 4 30 03 53 2-04 05 2とある。したがって、写真2のプリントはこの乾板の一部を拡大したものであることは確かだが、方向も書かれていないし、拡大率が分からないので、プリントの彗星像がどうしても探し出せないでいる。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp



写真3 彗星 1962d が撮影された写真乾板